

まちの話題

Machi no Wadai

市内で行われたイベントや行事、まちの話題を写真と一緒に紹介します。

また、みよし市ホームページでは「Topics(まちの話題)」と「市政番組『みよしTODAY』動画配信」でイベントや行事の様子を紹介しています。URL<http://www.city.aichi-miyoshi.lg.jp>



それぞれの思い たすき 襷に込めて

第6回愛知県市町村対抗駅伝競走大会

愛知万博メモリアル第6回愛知県市町村対抗駅伝競走大会が12月3日、長久手町の愛・地球博記念公園で開催されました。2005年に開催された愛知万博を次世代へ語り継ぐとともに、県民意識の高揚とスポーツの振興を目的として毎年行われるこの大会。9区間29.7kmのコースを舞台に、県内の市町村54チームが優勝を目指して競い合いました。区間ごとに順位が目まぐるしく変わる展開に、応援に駆けつけた地元応援者からは、盛んに声援が飛んでいました。今回、市の部として2回目の出場となるみよし市代表チームも、これまでの練習の成果を発揮しようと懸命な走りや襷をつなげ、昨年より4つ順位を上げ13位に入り、来年以降も大いに期待できる走りを見せてくれました。選手の頑張りや監督の酒井孝芳さかいたかよしさんは「選手全員よく走ってくれました。来年もこのメンバーで、さらに力をつけて参加したいです」と選手をねぎらっていました。



「みんなでたすけあう あったかい地域づくり」をスローガンに12月1日から31日までの1カ月間、全国一斉に展開される歳末たすけあい運動。その一環としてみよし市でも12月1日、市内7カ所^{くのもで}で募金活動が行われました。イオン三好店では、久野知英市長をはじめ、社会福祉協議会理事、評議員などあわせて14人が参加。来店客にPR資材を手渡し、みんなで助け合う大切さを呼び掛けるとともに、募金への協力をお願いしました。なお、今回集められた募金は、地域福祉の推進のために使われます。

助け合いの心 大切に

歳末たすけあい街頭募金活動



メリークリスマス

おはなしクリスマス会



12月3日、おはなしクリスマス会が中央図書館で行われました。クリスマスを前に親子で楽しんでもらおうと毎年行われているこの会。クリスマスツリーなど、色とりどりに飾りつけられた会場には、小さなお子さんを中心に、およそ100人が参加しました。会では始めに、クリスマスソングをみんなで一緒に歌ってクリスマス気分を盛り上げた後、絵本の読み聞かせやマジックショー、腹話術、人形劇を観賞し、一足早いクリスマス気分を楽しみました。また、最後に大きな荷物を担いだサンタクロースが登場。子どもたち一人づつにプレゼントを手渡すと、どの子もうれしそうに受け取り、満面の笑みを見せていました。





もっと楽しくしたっていいじゃん

まちづくりワークショップ
「いいじゃんまつりはみんなのまつり」

市民の皆さんと一緒にまちづくりについて考える「まちづくりワークショップ」。みよしの三大夏祭りの一つ「三好いいじゃんまつり」について、より良いアイデアを募ろうと12月3日、まちづくりワークショップ「いいじゃんまつりはみんなのまつり」がふれあい交流館で行われました。この日は、公募で集まった市民の皆さんや、市職員などおよそ30人が参加。次回で第20回目の開催を迎える、三好いいじゃんまつりを盛り上げるアイデアやまつり参加者同士がもっと交流するためのアイデアを話し合いました。参加した女性の一人は「こうして、私たち市民の意見を聞いてもらえることはすごく良い機会だと思います。いろんなテーマで開催してほしいですね」と話していました。



みんなで子育てをサポート

ファミリー・サポートセンター交流会



「子育ての手助けをしてほしい人(依頼会員)」と「子育ての手伝いをしてくれる人(援助会員)」がお互いに助け合いながら子育て支援を行うファミリー・サポートセンター。その交流会が12月6日、学習交流センターで行われました。この日は、17人の参加者が、みよし市周辺でわらべうたを広める活動を行う「わらんべ」によるわらべうた遊びを通じて、楽しく交流しました。ぬいぐるみなどを使い、体を動かしながら「いっほんばし」などのわらべうたを歌うと、最初は緊張していた参加者たちもすぐに打ち解け、楽しいひとときを過ごしました。依頼会員として参加した女性の一人は「なかなかゆっくり子どもと関わる時間がとれませんが、今日はすぐにもできる遊びを教えてもらったので、早速家で試してみます」と笑顔で話していました。



年末特別警戒出発



最後まで気を引き締めて

年末特別警戒出発式



慌しい年末に交通事故や犯罪が多発することから、自主防犯パトロール隊の活動強化や市民の交通安全、防犯意識の高揚を図ろうと12月8日、年末特別警戒出発式がサンアートで行われました。この日は市長、や市議会議長をはじめ、豊田警察署長や本年度結成された東海学園大学防犯ボランティア団体「TOPS」、自主防犯パトロール隊、区長などおよそ250人が参加。初めに市長が「安全で安心して暮らせるまちづくりに皆様のご協力をお願いします」とあいさつ。続いて豊田警察署の石川康夫署長は「市内における犯罪の発生件数が増えていますので、皆様のご協力をお願いします」と呼び掛けていました。式の後には、青色回転灯付パトロールカーで各地区へ防犯パトロールに出発しました。

こんにちは あかちゃん

パパママ教室体験コース



パパママ教室体験コースが12月9日、保健センターで行われました。今回は夫婦6組を含む16人が参加。初めに、父親の子育て参加の例を紹介するビデオを観賞。出産のシーンでは、自分の子どもの出産を思い描き真剣な表情で見入っていました。続いて体験では、赤ちゃんの人形を使ったもく浴と男性参加者に妊婦さんの気持ちを味わってもらおうと、お腹の部分に10キロの重りの入った「妊娠シュミレーター」を着用する体験がそれぞれ行われました。自分の子どものためにと、真剣にもく浴に取り組む父親の皆さん。母親の皆さんは、応援しながらも、そのおぼつかない手つきに笑い声がこぼれていました。参加した男性の一人は「もく浴体験では、おっかなびっくりで大変でしたが、早く自分の子を入れてみたいです」とわが子とのお風呂デビューを楽しみにしていました。